

まちづくり交付金 事後評価シート  
長町周辺地区

平成20年12月

宮城県仙台市

様式2 - 1 評価結果のまとめ

都道府県名	宮城県		市町村名	仙台市		地区名	長町周辺地区			面積	165ha		
交付期間	平成16年度～20年度		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	18,399百万円	国費率	0.4				
1) 事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路(長町一丁目歩行者専用道, 長町駅東線, 長町地区内歩行者専用道1, 長町地区内歩行者専用道2, 富沢東大野田線):公園(八本松公園):地域基盤施設(杜の広場, 長町駅西口広場, 長町駅西口駐輪場, 長町駅東口駐輪場):土地区画整理事業(あすと長町, 富沢駅周辺)										
		提案事業	なし										
	当初計画から削除した事業	事業名											
		基幹事業	公園(あすと長町中央公園, 3号公園)				削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
		提案事業	なし										
新たに追加した事業		基幹事業	道路(元寺小路郡山線, 長町駅東口駅前広場連絡通路(東側), 長町駅東口駅前広場連絡通路(東側), 長町三丁目歩行者専用道):公園(富沢東2号公園, 富沢駅東5号公園):地域基盤施設整備(太子堂駅駐輪場(南長町駅駐輪場)):高次都市施設(富沢駅歩行者立体横断施設)				本地区のまちづくりの目標達成及び課題解決に向けて効果の大きい事業であり, 事業実施の見込が立ったため追加するものである。			数値目標の達成に寄与する。			
提案事業	地域創造支援事業(太子堂駅(新駅)設置, 富沢駅改良)				本地区のまちづくりの目標達成及び課題解決に向けて効果の大きい事業であり, 事業実施の見込が立ったため追加するものである。			影響なし					
交付期間の変更	当初	平成16年度～20年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし							
	変更	なし											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	低未利用地解消率	%	13	H15	40	H20		61		あり/なし	地域住民及び地権者等に対し事業の説明会, 協議会, 建設懇談会等を積極的に開催したことにより, 地域全体の協力及び理解が得られて事業が円滑に進み, 土地区画整理事業による宅地整備が促進され, 数値目標を達成することができた。	平成21年3月頃
	指標2	憩い・交流空間対象人口数	人	3,000	H15	18,000	H20		16,400		あり/なし	文化財調査等の外的要因によって公園整備の工事着手が遅れたことや, 都市再生整備計画のなかで公園整備事業の見直しを図った結果(公園事業の削除, 誘致圏内を拡大できず数値目標の達成に至らなかったが, 近年の傾向に比して改善していると認められる結果となった。	H21年度内
指標3	自転車等収容可能台数	台	1,400	H15	2,150	H20		2,425		あり/なし	地域の利用状況と新駅開業との相乗効果も考慮し整備台数を増加した結果, 数値目標を達成することができた。	-	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度 <sup>1)</sup>	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1	新駅(JR太子堂駅)と既存駅(JR長町駅及び地下鉄長町駅・富沢駅)の日平均乗車数	人	16,890	H15			17,912			新駅設置等の本地区内の交通結節点の機能向上を図ることにより, 地区内の駅乗車数が増加した。	平成21年10月頃	
4) 定性的な効果発現状況	市民と行政とのまちづくりに関わる会合等を多く実施することによって, 杜の広場, 八本松公園・長町駅西口広場及び長町一丁目歩行者専用道の計画作りや活用について積極的な意見が出されるようになり, 市民のまちづくりへの意識が高まった。												
5) 実施過程の評価	実施内容												
	モニタリング	なし									実施状況		
	住民参加プロセス	あすと長町地区:あすと長町先導街区土地利用推進協議会, 長町駅周辺まちづくり検討委員会, 杜の広場整備協議会, 八本松公園整備協議会, 長町一丁目歩行者道路地元検討会, 富沢駅周辺地区:富沢駅周辺まちづくり建設懇談会				都市再生整備計画に記載し, 実施できた					今後の対応方針等		
	持続的なまちづくり体制の構築	あすと長町地区:あすと長町先導街区土地利用推進協議会, 長町駅周辺まちづくり検討委員会				都市再生整備計画に記載し, 実施できた					今後も市民の意見を踏まえ街づくりルールに則った街並み形成の誘導を図る。		
		都市再生整備計画に記載し, 実施できた									左記の会の目的達成のために本会議を継続的に開催し, または開催を促すよう努めている。		
		都市再生整備計画に記載はなかったが, 実施した											
		都市再生整備計画に記載したが, 実施できなかった											
		都市再生整備計画に記載したが, 実施できなかった											

## 様式2-2 地区の概要

長町周辺地区(宮城県仙台市) まちづくり交付金の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標 地下鉄・JR沿線の利便性を高め、「働く」「暮らす」「学ぶ」「遊ぶ」など、多様な都市機能と近隣住宅地が有機的に連携するコンパクトシティのモデル市街地を形成する。 目標1 地下鉄・JR沿線の利便性を活かし、都市的サービス機能と都市型住宅機能の集積を高める良好な市街地を形成する。 目標2 広域拠点にふさわしい多彩な交流と憩いの空間を創出する。 目標3 駅結節機能を改善し、アクセシビリティを強化するとともに、安全性や快適性の向上を図る。		低未利用地解消率	単位: %	13	H15	40	H20	61	H20
		憩い・交流空間対象人口数	単位: 人	3,000	H15	18,000	H20	16,400	H20
		自転車等収容可能台数	単位: 台	1,400	H15	2,150	H20	2,425	H20
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;"> <p><b>基幹事業</b> ・地域生活基盤施設事業 [交通結節点の改善] 長町駅西口駐輪場 540台</p> </div> <div style="width: 15%;"> <p><b>基幹事業</b> ・道路事業 [アクセシビリティ・回遊性強化] 長町地区内歩行者専用道1 L=96m</p> </div> <div style="width: 15%;"> <p><b>基幹事業</b> ・地域生活基盤施設事業 [交通結節点の改善] 長町駅東口駐輪場 1,270台</p> </div> <div style="width: 15%;"> <p><b>基幹事業</b> ・地域生活基盤施設事業 [市街地での憩い空間の創出] 杜の広場 A=1.9ha</p> </div> <div style="width: 15%;"> <p><b>基幹事業</b> ・高次都市施設事業 [地域の環境改善と利便性の向上] 富沢駅歩行者立体橋断施設 L=98m</p> </div> <div style="width: 15%;"> <p><b>基幹事業</b> ・公園事業 [市街地での憩い空間の創出] 八本松公園 A=1.1ha</p> </div> <div style="width: 15%;"> <p><b>基幹事業</b> ・公園事業 [市街地での憩い空間の創出] 富沢駅東5号公園 A=0.21ha</p> </div> <div style="width: 15%;"> <p><b>提案事業</b> ・地域創造支援事業 [交通結節点の改善] 太子堂駅前 太子堂駅前9号</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p><b>イメージ図</b></p> </div>									
<b>まちの課題の変化</b>		現在、「あすと長町地区」のH21年3月時点の整備進捗率(見込)で85%、「富沢駅周辺地区」の整備進捗率(見込)は58%であり、課題である市街地環境の整備を着実に進めている。また、あすと長町地区においては、平成19年5月に北部の街区や主要な幹線道路が整備され、JR東北本線の高架化が完了したことから、民間施設の立地や賑わいの創出を目的として、「あすと長町大通り線」の開通式典及び杜の広場での記念植樹を実施し「街びらき」を行った。							
		平成19年3月に新駅である太子堂駅が開業し、さらに平成20年4月には太子堂駅前広場や長町駅東口広場がオープンするとともに、同年6月までには長町駅東口駅広北側歩行者専用道路等(3路線)が完成し、交通結節点の強化が図られた。							
<b>今後のまちづくりの方策(改善策を含む)</b>		長町地区内歩行者専用道等の8本の道路整備により、JR線によって分断されていた東西の土地利用や交通アクセス等の問題の改善が図られた。自転車駐輪場(3箇所)の整備完了により、自転車等による地区内の回遊性も向上し、交通結節点強化が図られた。							
		八本松公園や富沢駅東5号公園及び杜の広場、長町駅西口広場の整備が進んだことにより、賑わいの創出と多彩な交流の場を提供することができた。本地区は、2つ土地区画整理事業(あすと長町・富沢駅周辺)を中心に整備を進めているが、大規模な基盤整備であるため事業期間が長期に亘っており、第1期では完成できなかった整備を継続して進め、平成21年度から平成25年の5カ年の期間で第2期計画の実施を予定している。今後の第2期計画では下記内容を主としたまちづくりを推進していく。 広域拠点として、住民や企業等のニーズをとらえた、「賑わいのある街」を持続できるまちづくりを行う。 将来的には、賑わい創出や持続の取り組みは、地域の商店街やまちづくり団体が主役となって推進し、行政は側面支援を行う。 地域住民等の意見を聞き、地域のニーズに合致した公園・広場整備の促進を図る。 第1期計画で整備できなかったあすと長町中央公園の整備を行う。							